



2017年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2016年10月21日

上場会社名 株式会社ジャフコ 上場取引所 東
 コード番号 8595 URL <http://www.jafco.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊貴 伸一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部 広報担当 (氏名) 池田 明霞 TEL (03) 5223-7073
 四半期報告書提出予定日 2016年11月10日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2017年3月期第2四半期の連結業績 (2016年4月1日～2016年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2017年3月期第2四半期	11,857	△51.8	4,912	△67.2	5,273	△65.0	5,015	△56.8
2016年3月期第2四半期	24,610	3.6	14,975	△4.7	15,080	△8.6	11,606	△8.7

(注) 包括利益 2017年3月期第2四半期 △1,262百万円 (－%) 2016年3月期第2四半期 13,043百万円 (971.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2017年3月期第2四半期	113.04	—
2016年3月期第2四半期	261.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2017年3月期第2四半期	205,901	183,801	89.3	4,142.70
2016年3月期	214,245	189,501	88.5	4,271.15

(参考) 自己資本 2017年3月期第2四半期 183,801百万円 2016年3月期 189,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2016年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2017年3月期	—	—	—	—	—
2017年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想額は未定であります。

3. 2017年3月期の連結業績予想 (2016年4月1日～2017年3月31日)

当社はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算の迅速な開示をすることとしております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2017年3月期2Q	48,294,336株	2016年3月期	48,294,336株
② 期末自己株式数	2017年3月期2Q	3,926,746株	2016年3月期	3,926,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2017年3月期2Q	44,367,645株	2016年3月期2Q	44,367,929株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は2016年10月21日に当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	12
(有価証券に関する注記)	13
4. 補足情報	15
(1) 投資実行額及びIPO(新規上場)の状況	15
(2) ファンドの設立の状況	17
(3) その他	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高11,857百万円(前年通期41,155百万円)、経常利益5,273百万円(前年通期19,808百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益5,015百万円(前年通期17,018百万円)となりました。

(投資実行の状況)

当第2四半期連結累計期間の当社グループ及びファンドの投資実行額は10,208百万円(前年通期21,441百万円)、投資会社数は25社(前年通期62社)となりました。詳細は15ページに記載のとおりであります。

(キャピタルゲインと新規上場の状況)

営業投資有価証券売上高は9,467百万円(前年通期32,376百万円)になりました。これに伴うキャピタルゲインは、3,479百万円(前年通期15,689百万円)となりました。その内訳は上場株式の売却によるものが1,380百万円(前年通期9,989百万円)、上場株式以外によるものが2,099百万円(前年通期5,699百万円)であります。上場株式以外によるキャピタルゲイン2,099百万円の内訳は売却益3,729百万円(前年通期10,586百万円)・売却損1,630百万円(前年通期4,887百万円)であります。キャピタルゲインについては、配当金・債券利子及び強制評価損を含めて算出しています。

また、当社グループ及びファンドの投資先からのIPO社数は、国内1社(前年通期8社)、海外1社(前年通期6社)となりました。詳細は15～17ページに記載のとおりであります。

(単位:百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間(B) (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	対前期比(%) [(B)×2]/(A)
営業投資有価証券 売上高①	32,376	19,156	9,467	58.5
売却高	30,824	19,003	9,359	60.7
配当金・債券利子	1,551	152	107	13.8
営業投資有価証券 売上原価②	16,687	7,413	5,987	71.8
売却原価	16,687	7,413	5,987	71.8
強制評価損	—	—	—	—
キャピタルゲイン ①-②	15,689	11,743	3,479	44.4
投資倍率 ①÷②	1.94	2.58	1.58	—
上場キャピタルゲイン	9,989	8,160	1,380	27.6
上場以外キャピタルゲイン	5,699	3,583	2,099	73.7
売却益	10,586	5,637	3,729	70.5
売却損	4,887	2,054	1,630	66.7

(投資損失引当金の状況)

営業投資有価証券については、その損失に備えるため、投資先の実情に応じ、損失見積額を計上しております。個別投資先ごとには、原則として回収見込額が取得原価の70%未満になったものを引当しております。また、個別引当対象以外の投資先に対しても、過去の実績等に基づいた損失見積額を一括して引当しております。

当第2四半期連結累計期間の投資損失引当金繰入額は687百万円(前年通期3,098百万円)となりました。その内訳は、個別引当による繰入が609百万円(前年通期3,370百万円)、一括引当による繰入(△は取崩)が78百万円(前年通期△272百万円)であります。

一方、個別引当について、引当対象投資先の売却や強制評価損等により2,695百万円(前年通期3,673百万円)を取り崩しました。その結果、投資損失引当金繰入額の純額(△は戻入額)は△2,007百万円(前年通期△574百万円)となりました。

以上により、当第2四半期連結会計期間末の投資損失引当金残高は13,135百万円(前期末15,176百万円)、未上場営業投資有価証券残高に対する引当率は27.4%(前期末29.8%)となりました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間(B) (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	対前期比(%) [(B)×2]/(A)
投資損失引当金繰入額①	3,098	973	687	44.4
個別繰入額	3,370	1,109	609	36.1
一括繰入(△取崩)額	△272	△136	78	—
投資損失引当金取崩額②	3,673	1,786	2,695	146.8
投資損失引当金繰入額 (純額・△は戻入額) ①-②	△574	△812	△2,007	—

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2016年9月30日)
投資損失引当金残高	15,176	13,135
個別引当残高	11,834	9,715
一括引当残高	3,342	3,420
未上場営業投資有価証券残高に対する引当率	29.8%	27.4%

(営業投資有価証券残高の状況)

上場営業投資有価証券の評価損益(取得原価と時価の差額)は5,443百万円(前期末6,017百万円)であります。その内訳は評価益(時価が取得原価を超えるもの)が5,900百万円(前期末6,499百万円)、評価損(時価が取得原価を超えないもの)が457百万円(前期末482百万円)であります。

なお、部分純資産直入法により、当第2四半期連結累計期間は△21百万円(前年通期△15百万円)を評価損(△は戻入益)として計上しております。

以上により、当第2四半期連結会計期間末の営業投資有価証券残高は56,783百万円(前期末60,644百万円)となりました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2016年9月30日)
上場営業投資有価証券の取得原価と時価の差額	6,017	5,443
時価が取得原価を超えるもの	6,499	5,900
時価が取得原価を超えないもの	△482	△457

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△戻入益)	△15	192	△21

営業投資有価証券残高

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間 (2016年9月30日)	
	取得原価	連結貸借 対照表計上額	取得原価	四半期 連結貸借 対照表計上額
上場	3,763	9,780	3,351	8,794
未上場	45,300	48,215	44,729	45,808
小計	49,064	57,996	48,080	54,602
他社ファンドへの出資	2,257	2,648	1,889	2,180
合計	51,322	60,644	49,969	56,783

(注) 1. 「他社ファンドへの出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する投資ファンドへの出資であります。

2. 「未上場」及び「他社ファンドへの出資」の取得原価と連結貸借対照表計上額との差異は、外国為替の評価差額のみを反映しています。

(ファンドの管理運営業務)

当第2四半期連結累計期間のファンドの管理運営業務による収入は2,380百万円(前年通期8,688百万円)で、その内訳は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間(B) (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	対前期比(%) [(B)×2]/(A)
投資事業組合管理収入	8,688	5,410	2,380	54.8
管理報酬	3,812	2,036	1,449	76.0
成功報酬	4,875	3,373	931	38.2

(注) 管理報酬及び成功報酬は、当社グループの出資持分相当額を相殺した後の金額となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は144,041百万円(前期末148,370百万円)、固定資産は61,859百万円(前期末65,875百万円)で、資産合計は205,901百万円(前期末214,245百万円)となりました。

負債につきましては、流動負債は4,574百万円(前期末4,850百万円)、固定負債は17,525百万円(前期末19,893百万円)で、負債合計は22,099百万円(前期末24,744百万円)となりました。

純資産につきましては、183,801百万円(前期末189,501百万円)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは6,701百万円のキャッシュインフロー(前年通期12,788百万円のキャッシュインフロー)となりました。これは主に営業投資有価証券の売却によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは16,552百万円のキャッシュアウトフロー(前年通期11,768百万円のキャッシュインフロー)となりました。これは主に有価証券の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは5,173百万円のキャッシュアウトフロー(前年通期14,092百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物は15,916百万円減少し、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は83,385百万円(前期末99,302百万円)となりました。そのうち8,513百万円(前期末6,987百万円)はファンドの出資持分であります。また、当社グループが管理運営するファンドに対して当社グループが出資金として今後支払を約束している金額は、当第2四半期連結会計期間末で20,114百万円(前期末18,220百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算の迅速な開示をすることとしております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,431	81,885
営業投資有価証券	60,644	56,783
投資損失引当金	△15,176	△13,135
有価証券	80,870	16,500
繰延税金資産	42	332
その他	3,556	1,674
流動資産合計	148,370	144,041
固定資産		
有形固定資産	342	298
無形固定資産	103	102
投資その他の資産		
投資有価証券	64,536	60,613
出資金	34	30
長期貸付金	166	155
繰延税金資産	133	121
その他	559	537
投資その他の資産合計	65,430	61,458
固定資産合計	65,875	61,859
資産合計	214,245	205,901

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	1,724	1,744
未払法人税等	200	1,012
繰延税金負債	564	58
賞与引当金	346	261
役員臨時報酬引当金	165	—
成功報酬返戻引当金	146	146
その他	1,703	1,351
流動負債合計	4,850	4,574
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	1,978	1,217
退職給付に係る負債	582	569
繰延税金負債	15,290	13,696
その他	42	42
固定負債合計	19,893	17,525
負債合計	24,744	22,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金	32,806	32,806
利益剰余金	101,336	101,914
自己株式	△20,080	△20,080
株主資本合計	147,313	147,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,989	36,497
為替換算調整勘定	193	△590
退職給付に係る調整累計額	4	2
その他の包括利益累計額合計	42,187	35,909
純資産合計	189,501	183,801
負債純資産合計	214,245	205,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	19,156	9,467
投資事業組合管理収入	5,410	2,380
その他の売上高	43	9
売上高合計	24,610	11,857
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	7,413	5,987
その他の原価	41	502
売上原価合計	7,454	6,489
売上総利益	17,156	5,367
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△812	△2,007
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△戻入益)	192	△21
成功報酬返戻引当金繰入額(△戻入額)	△10	—
差引売上総利益	17,786	7,396
販売費及び一般管理費	2,810	2,484
営業利益	14,975	4,912
営業外収益		
受取利息	47	12
受取配当金	660	694
雑収入	12	32
営業外収益合計	720	738
営業外費用		
支払利息	78	26
為替差損	530	313
雑損失	6	38
営業外費用合計	615	377
経常利益	15,080	5,273
特別利益		
償却債権取立益	—	513
特別利益合計	—	513
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益	15,080	5,786
法人税、住民税及び事業税	3,359	719
法人税等調整額	113	51
法人税等合計	3,473	771
四半期純利益	11,606	5,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,606	5,015

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期純利益	11,606	5,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,498	△5,491
為替換算調整勘定	△77	△783
退職給付に係る調整額	16	△2
その他の包括利益合計	1,436	△6,277
四半期包括利益	13,043	△1,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,043	△1,262
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,080	5,786
減価償却費	66	78
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△812	△2,007
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△99	△84
役員臨時報酬引当金の増減額(△は減少)	△192	△165
成功報酬返戻引当金の増減額(△は減少)	△10	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27	△15
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△は戻入益)	192	△21
受取利息及び受取配当金	△707	△706
支払利息	78	26
為替差損益(△は益)	996	558
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	2,716	1,037
未収消費税等の増減額(△は増加)	39	239
未払消費税等の増減額(△は減少)	△257	△45
その他の流動資産の増減額(△は増加)	444	632
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△494	△100
その他	43	105
小計	17,101	5,316
利息及び配当金の受取額	726	706
利息の支払額	△79	△27
法人税等の支払額	△8,152	△271
法人税等の還付額	—	977
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,596	6,701
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	11,000	—
有価証券の取得による支出	—	△15,000
有形固定資産の取得による支出	△18	△15
無形固定資産の取得による支出	△1	△26
投資有価証券の取得による支出	—	△1,500
長期貸付けによる支出	△24	△3
長期貸付金の回収による収入	23	3
投資その他の資産の増加に伴う支出	△48	△17
投資その他の資産の減少に伴う収入	14	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,945	△16,552
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,100	300
長期借入金の返済による支出	△1,046	△1,041
配当金の支払額	△4,429	△4,431
自己株式の取得による支出	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,376	△5,173
現金及び現金同等物に係る換算差額	△517	△892
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,648	△15,916
現金及び現金同等物の期首残高	89,895	99,302
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1,※2 105,544	※1,※2 83,385

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
現金及び預金勘定	23,722百万円	81,885百万円
有価証券勘定	81,821	1,500
現金及び現金同等物	105,544	83,385

※2. 現金及び現金同等物のうちファンドの出資持分の内訳

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
現金及び預金勘定	4,791百万円	8,513百万円
有価証券勘定	3,587	—
現金及び現金同等物	8,378	8,513

3. 当社グループが管理運営するファンドに対して当社グループが出資金として今後支払を約束している金額は、当第2四半期連結会計期間末で20,114百万円(前年同四半期末12,810百万円)であります。なお、前連結会計年度末では18,220百万円であります。

(有価証券に関する注記)

1. 満期保有目的の債券

該当事項はありません。

2. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	前連結会計年度 (2016年3月31日)			当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)		
		取得原価	連結 貸借対照表 計上額	差額	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	差額
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	2,484	8,984	6,499	1,681	7,581	5,900
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	2,484	8,984	6,499	1,681	7,581	5,900
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	12,755	63,545	50,790	12,755	58,150	45,394
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	12,755	63,545	50,790	12,755	58,150	45,394
	有価証券に属するもの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
(2) 債券	—	—	—	—	—	—	
(3) その他	—	—	—	—	—	—	
小計	—	—	—	—	—	—	
合計		15,240	72,530	57,289	14,436	65,732	51,295
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	1,278	796	△482	1,670	1,212	△457
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	1,278	796	△482	1,670	1,212	△457
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	29	23	△5	29	21	△8
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	1,500	1,489	△10
	小計	29	23	△5	1,529	1,510	△18
	有価証券に属するもの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
(2) 債券	—	—	—	—	—	—	
(3) その他	80,870	80,870	—	16,500	16,500	—	
小計	80,870	80,870	—	16,500	16,500	—	
合計		82,179	81,690	△488	19,700	19,223	△476
総計		97,419	154,221	56,801	34,136	84,955	50,818

(注) 1. 以下については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
	連結貸借対照表計上額	四半期連結貸借対照表計上額
その他有価証券		
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式	46,164	43,878
非上場内国・外国債券	662	541
その他	4,036	3,568
投資有価証券に属するもの		
非上場株式	966	952

(注) 2. 当第2四半期連結累計期間において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを含む。）について減損処理（取得原価の切下げ）はありません（前年通期もありません）。

4. 補足情報

(1) 投資実行額及びIPO(新規上場)の状況

①投資実行額

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)		前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)		対前期比(%) [(B)×2]/(A)
	金額(A)	社数	金額	社数	金額(B)	社数	
エクイティ							
(日本)	12,195	36	3,255	16	8,323	16	136.5
(米国)	5,008	10	4,771	8	1,252	5	50.0
(アジア)	4,236	16	2,508	10	632	4	29.9
合計	21,441	62	10,535	34	10,208	25	95.2

- (注) 1. 「投資実行額」は、当社グループ及びファンドの投資実行額の合計であります。
 2. 外貨建の「投資実行額」については、四半期連結会計期間ごとにそれぞれの四半期末為替レートで換算した額を合計しております。
 3. 米国のライフサイエンス投資(日本のベンチャー投資部門が担当)は日本に含めております。

②IPO(新規上場)の状況

(国内)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
社数(社)	8	6	1
投資額①	2,610	2,190	1,003
初値評価額②	8,273	5,986	1,890
倍率②/①(倍)	3.2	2.7	1.9

- (注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社グループ及びファンドの合計であります。
 2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

(海外)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
社数(社)	6	3	1
投資額①	4,395	3,353	224
初値評価額②	10,784	8,694	296
倍率②/①(倍)	2.5	2.6	1.3

- (注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社グループ及びファンドの合計であります。換算レートは上場時の為替レートを用いています。
 2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

③IPO(新規上場)投資先会社一覧

当第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年9月30日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内:1社	(株)ベガコーポレーション	2016年6月28日	マザーズ	家具・インテリア等のインターネット通信販売事業、越境市場をターゲットとしたグローバルECサイトの運営等	福岡県
海外:1社	OptoPAC Inc.	2016年7月20日	KOSDAQ	イメージセンサ等のパッケージングソリューション開発	韓国

(注) 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域又は実質的な本社所在地を基準に記載しております。

前連結会計年度(自2015年4月1日至2016年3月31日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内:8社	(株)レントラックス	2015年4月24日	マザーズ	成果報酬型広告サービス事業、検索連動型広告代行業業	東京都
	(株)Gunosy	2015年4月28日	マザーズ	情報キュレーションアプリ「Gunosy(グノシー)」の運営	東京都
	(株)エコノス	2015年6月24日	アンビシャス	古物商、電気器具・住宅設備機器・各種ソフト・楽器及びこれ等に関連する物品の販売、書籍及びこれ等に関連する物品の販売、インターネットを利用した物品の販売、カーボン・オフセット・プロバイダー事業、環境コンサルタント事業	北海道
	(株)中村超硬	2015年6月24日	マザーズ	電子材料スライス周辺事業、特殊精密機器事業、化学繊維用紡糸ノズル事業	大阪府
	(株)アクアライン	2015年8月31日	マザーズ	「水道屋本舗」の屋号による水まわり緊急修理サービスの提供等	広島県
	(株)ブランジスタ	2015年9月17日	マザーズ	電子雑誌出版事業	東京都
	AppBank(株)	2015年10月15日	マザーズ	スマートフォン向けアプリの紹介記事等を掲載するメディアサイト「AppBank.net」の運営、自社アプリや動画コンテンツの提供、スマートフォン及びゲーム関連商材のECサイトの運営及び店舗販売等	東京都
	(株)ヨシムラ・フード・ホールディングス	2016年3月4日	マザーズ	食料品等の製造・販売業を行うグループ会社の経営管理及びそれに付随する業務	東京都

	前連結会計年度(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)				
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
海外: 6社	Teladoc, Inc.	2015年7月1日	NYSE	遠隔医療サービスとその情報インフラの開発・運営	米国
	WAPS Co., Ltd.	2015年8月24日	KOSDAQ	熱可塑性エラストマー製造	韓国
	Savior Lifetec Corporation	2015年9月8日	台湾店頭	抗生物質の無菌医薬原体(API)の開発・製造	台湾
	Park Systems Corp.	2015年12月17日	KOSDAQ	産業用の原子間力顕微鏡(AFM)システムの開発	韓国
	Egis Technology Inc.	2015年12月23日	台湾店頭	指紋認証ソリューションの提供	台湾
	China Crystal New Material Holdings Co., Ltd.	2016年1月28日	KOSDAQ	化学合成マイカ(雲母)製造・販売	中国

- (注) 1. 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域又は実質的な本社所在地を基準に記載しております。
 2. 上記のほか、当期に株式交換・合併により上場会社を買収され、上場会社の株式を取得した主な投資先は以下のとおりであります。
 (株)アラタナ

(2) ファンドの設立の状況

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

①新規に設立したファンド(継続募集中)

(単位: 億円)

ファンド名称	2016年9月末 コミットメント総額
ジャフコSV5 シリーズ	410

②前期に設立し、コミットメント総額が増加したファンド(継続募集中)

(単位: 百万米ドル)

ファンド名称	2016年9月末 コミットメント総額	前期末時点 コミットメント総額	増加額
Icon Ventures VI, L.P.	189	158	31

前連結会計年度(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)

新規に設立したファンド

(単位: 百万米ドル)

ファンド名称	2016年3月末 コミットメント総額
Icon Ventures VI, L.P.	158

(3) その他

当社は、その事業特性から収益水準の振幅が大きくなるため、前年同期との比較に替え、年換算した当第2四半期の実績と前連結会計年度通期実績による比較を行っております。当該比較による「連結経営成績(累計)」及び「連結財政状態」は、以下のとおりであります。

2017年3月期第2四半期の連結業績(2016年4月1日～2016年9月30日)

1. 連結経営成績(累計)

	2016年3月期 通期 (A)	2017年3月期 第2四半期 (B)	対前期比 [(B)×2]/(A)
	百万円	百万円	%
売上高	41,155	11,857	57.6
営業利益	19,226	4,912	51.1
経常利益	19,808	5,273	53.2
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	17,018	5,015	58.9

	2016年3月期 通期	2017年3月期 第2四半期
	円 銭	円 銭
1株当たり 四半期(当期)純利益	383.57	113.04
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	—	—

2. 連結財政状態

	2016年3月期	2017年3月期 第2四半期
総資産(百万円)	214,245	205,901
純資産(百万円)	189,501	183,801
自己資本比率(%)	88.5	89.3
1株当たり純資産(円 銭)	4,271.15	4,142.70